

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL:077-573-8001 FAX:077-573-8002

URL: <http://www.k-boat.co.jp> E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

桑野造船 会社目標

未来に向かって進化

- お客様にとって役に立つ桑野になるために -
- * ヨーロッパ艇を超える(性能・デザイン・価格)
- * 新分野へ挑戦(新技術開発・ニューローイング開拓)
- * 情報の共有(顧客との共有・社内共有で失敗に学ぶ)

先月末に全従業員で上海、杭州に行ってきました。日本と中国のあいだには沢山の政治と経済の課題があることをマスコミを通じて知っていました。広い中国の一部分の駆け足旅行でしたのでかなり表面的ですが現実を肌で感じる事ができたと思います。430km/hを超えるリニアカーや上海の発展ぶり、杭州までの沿道の農家の家並みをみました。提携造船所では従業員の働き振りや意見交換を通じて今までよりも大きな窓から隣国をながめる機会となりました。中国との関係でボート造りを通じて僅かでも関わっていると考えるならこれから我々は何をなすべきかが見えてくると期待しています。【古川】

2005全日本ジュニア選手権大会 【今次】

6/10～12に熊本県菊池市で約150名の男女選手がシングルスカルでのレースに挑みました。この大会は当年の世界Jr.とアジアJr.の日本代表を選考する大会で、今年で3回目を迎えます。参加選手の艇を見てみると、KUWANO:50%、F社:30%、E社:10%、その他:10%の割合で使用されており、桑野においてもメーカーサポートを第一回大会より実施しています。

女子の部においては、今年を含み3年連続Kuwanob艇がゴールドメダルを獲得しました。男子においても上位進出が多くなってきました。海外艇が多くを占めていた時期から、国産艇で勝負できると考える選手・コーチが増え、我々の目標に一步近いてきたと感じています。現在のJr.世代も進化を遂げパフォーマンスが向上するなか、選手・スタッフに、より一層受け入れられるボート造りやサポート体制を、国内メーカーが担っていく必要性を再度認識しました。現地には大学・企業の選手スカウト陣も多く、大会運営でもマネージャーミーティング・実況中継等々、海外大会に近いスタイルで行われており、運営改革もこの大会の面白さの一つかもしれません。



【熊本県菊池市 班蛇口湖】

艇造りの現場から 【香川】

<<<ボートの塗装方法>>>

ボートはお椀のように凹状になった成形用型にカーボン繊維や樹脂を貼り付けて作ります。樹脂を硬化させたあと、型から抜きだしますが、このボートにカラフルな色を付ける方法には次の二つがあります。

時折黒いボートを見かけますが、これは透明な塗料を使い、カーボン生地の黒が透けて見えるようにしたものです。

凹型に初めから高粘度の塗料を吹き付けておいて、ボートを型から抜き出す時には既に塗装膜が付いた状態になっている便利な方法をゲルコート法と言います。一発で成型から塗装まで出来るので費用がかからないのがいいことです。凹型の表面精度がそのままボートの表面仕上がりとなること、塗膜が厚く重量が増えるのが欠点ですが外傷にはタフです。規格艇とか普及用ボートに向いています。ボートを型から抜きだしてから塗料を吹き付ける方法を後塗りとか、後吹き塗装と言います。いろいろな色の選択肢があること、研磨することで最高の輝きを得られること、塗膜を薄く出来るため軽量になるのがいいことです。欠点は下地処理とか研磨に膨大な時間がかかり、塗装工の腕が仕上がりを左右しますので費用がかさむことです。



【後吹き塗装風景】

造船所の計量管理 【今泉】

最近の桑野ボートに貼付けられている刻印プレートには、重量表示の欄が設けられているのにお気づきでしょうか。これは米や肉を販売する際の表示と同じで計量法でいう「取引・証明」という行為にあたります。このため桑野造船では社内有資格者による計量管理を行い、正確な表示を実施しています。

全日本選手権等日本ボート協会主催の自艇参加のレースでは、艇重量計測が義務付けられており最低重量を下回ると除外となってしまいますが、時折こういった残念な例も起っているようです。重量計自体の精度の問題や使用方法による狂いも考えられるため、メーカー重量表示や過去のレースでの重量計測結果を過信せず、大会毎に事前重量計測されることをお勧めします。



【KUWANO製 艇秤】

BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail (kuwano@k-boat.co.jp)で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。